

・／人 広報



主な
話題

小麦調整施設見学受入
種子馬鈴薯検査合格
J A 野球大会
小麦収穫はじまる その他

8 月号
NO.682



TOPICS

天候にも恵まれ、例年より早く収穫作業の始まった小麦。他の作物においても平年より早く生育が進んでいる作物が多いようです！昨年に続き猛暑の夏となりそうですので熱中症対策を十分にしていきましょう。



■ Girls' Night !

7月1日(月)、JA伊達市女性部では女性部と女性農業従事者の懇親会、Girls'Night を開催しました。

当日は女性部員 6 名と女性農業従事者5名が集まり、オードブルや女性部員が育てた野菜で作ったサラダを囲みながら、日々の生活で気になっていることや農業にかける思いなどを和気あいあいと語り合いました。

大平愛子部長は「みんなでゆる〜く話すことができ、とても楽しい時間を過ごすことができた。次回は冬に開催予定なので、たくさんの女性農業

従事者に参加していただき、みんなで語り合いたい。」と話しました。



料理を囲んでの集合写真

■ 小麦調整施設見学受入

7月2日(火)、胆振総合振興局長を始め、室蘭市の北斗文化学園インターナショナル調理技術専門学校の学生ら約20名が、調理に使用する小麦の生産や流通について学ぶことを目的として、小麦圃場及びJA伊達市小麦調整施設の見学に訪れました。

まず初めに小麦の圃場を見学し小麦の生育について普及センターによる説明を受けた後、小麦調整施設へ移動し、農産係より伊達市で栽培されている小麦の品種や施設についての説明がありました。学生達からは流通先や加工方法など様々な質問が寄せられていました。



施設について説明するようす

■ 種子馬鈴薯検査合格

7月5日(金)、種子用馬鈴薯植物防疫検査が稀府地区で行われ、全筆合格しました。

この検査は農林水産省横浜防疫所の防疫官によって、種いもから伝染する病害が疑われる株がないかを検査するもので、病害が生産圃場に蔓延するのを未然に防ぐ事を目的として毎年実施されています。

伊達市馬鈴薯採種組合では4件、約5haの圃場で栽培しており、随時自己点検を実施し引き続き厳しい管理作業を継続していきます。

9月下旬より収穫された種子馬鈴薯は、10月中旬に選別・袋詰めされ市内の馬鈴薯生産者をはじめ道内の各産地へと出荷されます。



検査のようす

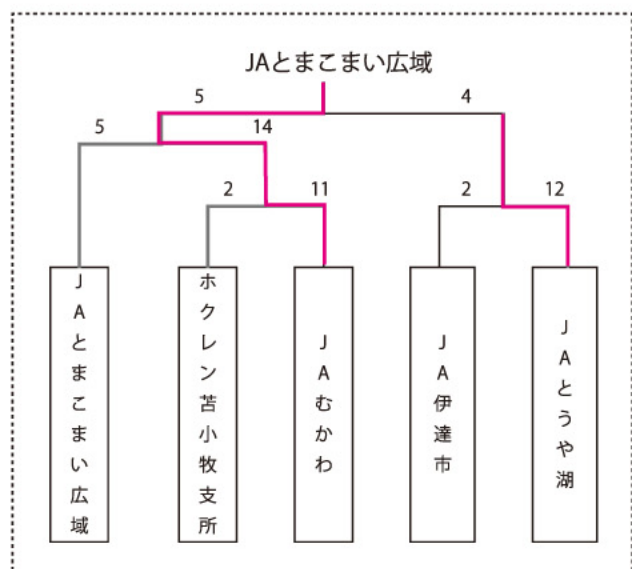
■ JA野球大会

7月6日(土)、第63回胆振管内JA野球大会がほくでん伊達スポーツ公園球場で行われました。

この大会は管内JA役職員の親睦融和と体位向上を図り、健全なる運営に資することを目的として開催され、当JA野球部はJAとうや湖と対戦しました。0対12で迎えた4回、加藤係がデッドボールで出塁、さらに盗塁で塁を進めると、松田監督がレフト前ヒットを放ち1点を返し、佐藤係の犠牲フライで追加点を決めるなど粘りの反撃を見せましたが、2対12で残念ながら敗戦となりました。

優勝はJAむかわで全道大会へと進みました。

結果は以下の通りです。



《選手紹介》

	背番号	選手名	所属
監督	30	松田 吾朗	畜産課
選手	10	高橋 孝一	生産販売課
〃	8	加藤 巧也	畜産課
〃	25	佐藤 弘庸	生活課
〃	21	佐野 輝彦	事業推進室
〃	5	大友 敏幸	信用部
〃	17	西村 拓也	畜産課
〃	6	豊嶋 透	事業推進室
〃	22	金 光夫	畜産課
〃	27	岡本 友斗	生産販売課
スコアラー		高松 則夫	生活課



4回106球を投げた高橋係

■ 小麦収穫はじまる

7月中旬から秋まき小麦「ゆめちから」の収穫が例年より早く始まりました。

今年の小麦面積はゆめちから133ha（うち種子用16ha）、春よ恋36haの合計169haで、昨年より4ha増加しました。

今年は好天に恵まれ生育も良く、前年比115%の収量が見込まれており、8月上旬から収穫が始まる「春よ恋」に関しても昨年以上の収量が期待されます。

今年度も播種時の空中散布による防除、種子消毒機による消毒作業などを実施し高品質化に向けた課題解決に取り組んでいます。



収穫のようす

■ 野菜を食べよう！ 伊達野菜を小学校へ提供

7月19日（金）、伊達市健康づくりサポーター事業の取り組みとして、伊達市立伊達小学校3年生へ伊達野菜の提供と伊達野菜についての講話を行いました。

この日の授業では「災害時の過ごし方（防災）とキャンプの共通点」をテーマとして、災害が起きた場合の食事はどうなるのか、何が不足しどう身体が弱っていくのかを知ること、野菜を普段から食べることの重要性を学び、災害時の簡易料理体験として、提供された馬鈴薯、玉ねぎ、人参、キャベツを使った湯煎カレー作りが行わ

れました。児童たちは熱心に耳を傾け授業に参加していました。



講話のようす

■ 消防用設備操法フェスティバル

7月19日（金）、第25回消防用設備操法フェスティバルが伊達市消防・防災センターで行われ、当農協からは「屋内消火栓の部」に1チーム3名（農機燃料自動車課・長谷川課長、資材課・大嶋主査、生活課・佐竹係）が参加し、見事優勝に輝きました。

このフェスティバルは事業所ごとに組織された自衛消防隊が、消火・避難・通報訓練を実施し安全、確実、迅速に訓練を行っているかを競うもので、「屋内消火栓の部」には伊達市内11事業所の33名が参加しました。

参加した職員は、「常に防災意識を持つことの

重要性を再確認することができた。」と話しました。





■ 組合長杯パークゴルフ大会

7月20日(土)、伊達市農協年金友の会では第24回組合長杯パークゴルフ大会を関内パークゴルフ場で開催しました。参加した会員13名は、最高気温30℃の強い日差しの中、休憩を挟みながら楽しくプレーをしました。

結果は以下の通りです。

《男性》

1位 丹野 征之	2位 佐藤 繁
3位 篠原 裕治	4位 平松 隆司
5位 森川 福男	

《女性》

1位 伊藤 喜枝	2位 長谷川貞子
3位 篠原ミヤ子	4位 細川タカ子
5位 紺野 ヤエ	

《ホールインワン賞》

丹野 征之

《ブービー賞》

男性

堀 智博

女性

細川タカ子



大会のようす

グリーンセンターよりお知らせ

営業時間変更について

日頃より資材店舗のご利用誠にありがとうございます。

【組合員並びにお客様へ】

令和6年8月31日(土)は、棚卸しのため **13時**から**営業**いたします。

ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

【9月からの営業時間】 **令和6年9月2日(月)**から、**8:30~17:00**

【10月~3月の休日】 **日曜祝日**及び**第2・第4土曜日**は**休日**といたします。

※問合せ先 JA伊達市グリーンセンター(森田) TEL:0142-23-6115

消火器の巡回点検実施

◎巡回期間 令和**6年8月19日(月)**
~**9月14日(土)**

◎巡回時間 午前**9時00分~11時30分**まで
午後**1時30分~5時00分**まで

◎巡回者 井上 旭

家庭用、倉庫用、トラクター用等で他のメーカーでも点検致します。

点検は**無料**です。尚、詰替及び新規更新が必要な場合は組合員価格にて対応させていただきます。代金は組合扱いにさせていただきますので現金の即日払は不要です。

※点検者

丸興商事株式会社

札幌市白石区中央1条

5丁目3-23

TEL:011-841-1286

※問合せ先

くみあいマーケット本店

TEL:0142-23-5751

金融窓口及びATM営業時間の変更のお知らせ

2024年10月1日(火)より

【金融窓口及びATM営業時間(変更前と変更後)について】

	変 更 前	変 更 後
金融窓口 本所 (クミカン含む)	8:30~16:00	9:00~15:00
ATM 本 所	8:30~18:00	8:45~17:30
ATM登別支所	8:30~17:00	8:45~17:00



※ご迷惑をお掛け致しますが、ご理解賜りますようお願い申し上げます。
お問合せ先 信用部金融課

巡回健診のご案内

年に1度健診を受け、健康状態を確認し、
成人病等の予防・早期発見に努めましょう。

- ◎日 程 令和6年11月12日(火)~11月14日(木)
- ◎場 所 JA伊達市2階 会議室
- ◎対 象 者 正組合員及びその家族の方で30歳以上の方
登別市にお住まいの場合は40歳以上の方
- ◎申込期日 令和6年9月20日(金)まで
- ◎申 込 先 JA伊達市営農指導課 TEL:0142-23-2181



※受診料・健診内容の詳細は8月配送の農協だよりにて同封しました文書を参照、または
営農指導課へお問合せ下さい。

JA伊達市の公式



フェイスブック

Facebook



インスタグラム

Instagram



農業・地域に係る様々な
情報を発信していきます
のでよろしくお願いいたします！

(担当:営農指導課)

JA伊達市マーケット本店にて
2024年8月31日(土) 9:30 ~ 15:00

JA各種ローン & JA共済相談会開催

子供の保険
や教育費は
お金がかかる
なあ...



家を建てたいけど
お金の余裕が...



病気になったら
どうしよう...



もしも車で
事故に遭ったら...



©よりぞう

様々なお悩み、私たちが解決いたします!
予約不要&お気軽にお越しください!

農業者賠償責任共済



農業にともなう
賠償リスクへの保障を
お考えの方に

保障内容をわかりやすく
動画で紹介しています。
詳しくはこちら▶



農業を取り巻く賠償リスクを「安心・シンプル・簡単」に解決します！

安心

幅広い賠償責任をカバー
多くの農業者共通の4つのリスクに
対して一つの共済で総合保障。

施設賠償
リスク

生産物賠償
リスク

保管物賠償
リスク

生産物回収
費用リスク

シンプル

わかりやすい共済掛金設定

基準となるのは農地面積と
ご希望の支払限度額のみ。

3つのプランをご用意

3,000
万円
コース

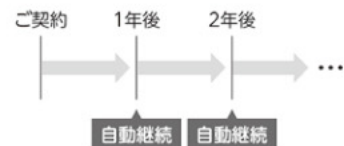
5,000
万円
コース

1億円
コース

簡単

自動継続で手間いらず

1年で自動継続するため、
面倒な継続手続き等は不要*。



*農地面積に変更がある場合等を除く



施設賠償

- ・農地や農業施設の不備による賠償責任を保障。
- ・農作業上の過失による賠償責任を保障。



生産物賠償

- ・生産物によって生じた賠償責任を保障。



保管物賠償

- ・他人から預かった物に対する賠償責任を保障。



生産物回収費用

- ・生産物賠償等にとともなかった回収費用を保障。

具体的な事故事例、共済掛金については裏面をご確認ください。

農業者賠償責任共済の共済掛金

(共済期間:1年)

「農業者賠償責任共済」では、農地面積の大きさと支払限度額(施設・生産物賠償)によって共済掛金を設定します。

農地面積	支払限度額		
	3,000万円コース	5,000万円コース	1億円コース
0.5ha未満	5,760円	6,500円	8,050円
0.5ha以上 1ha未満	6,950円	7,850円	9,720円
1ha以上 2ha未満	8,390円	9,470円	11,730円
2ha以上 4ha未満	10,120円	11,430円	14,150円
4ha以上 20ha未満	18,610円	21,010円	26,010円
20ha以上 50ha未満	48,280円	54,520円	67,490円
50ha以上 100ha未満	75,210円	84,920円	105,130円
100ha以上 200ha未満	92,830円	104,810円	129,770円
200ha以上 300ha未満	105,820円	119,470円	147,910円
300ha以上 400ha未満	114,360円	129,120円	159,860円
400ha以上 500ha未満	120,760円	136,340円	168,810円
500ha以上(以降100haあたり)	+3,690円	+4,170円	+5,160円

(2024年4月現在)

加入例

所有または管理している
農地面積が3haの農業者の場合

3,000万円コース

年間**10,120円**

(2024年4月時点)

ポイント1

1日あたり
約**30円**で保障

ポイント2

共済掛金は**必要経費**として
計上可能(法人は損金算入可能)

損害賠償事例(施設賠償リスク)

【事例①】

草刈機を使って草刈中、小石をはねて他人の車をキズつけた。

損害賠償額例

約**115万円**



【事例②】

畑で農薬を散布していたところ、操作を誤り、隣接する農家の畑に農薬が飛散し、生育不良となった。

損害賠償額例

約**510万円**



【事例③】

肥育している牛が敷地外へ脱走し、走行中の他人の車両と接触し、損害を与えた。

損害賠償額例

約**70万円**



※1 お支払いには所定の条件があります。 ※2 損害賠償額例はJAグループ調べ

農業者を取り巻くリスクは身近に存在しており、安心して農業を営んでいただくためにも、
農業者賠償責任共済(ファーマスト)で備えておきましょう。

この資料は概要を説明したものです。詳細につきましては、
「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)」および
「ご契約のしおり・約款」により必ずご確認ください。

お問い合わせは

JA伊達市 共済課 まで

JA共済ホームページアドレス <https://www.ja-kyosai.or.jp>

JA共済の資料請求サイト



はじめて共済

検索

<https://shiryo.ja-kyosai.or.jp>

本サイトから
「ひと・いえ・くるま」各共済の
資料請求・掛金試算が
できます。



JA共済

24481250359

令和6年産 新米受入について

1. 自家米を調整ラインから玄米紙袋にした場合、出来次第ご連絡しますので速やかに引取りをお願い致します。
2. 米調整ラインをフレコンバック搬入される方は出来る限り出荷枠を取り、出荷して頂けますようご協力お願い致します。
3. フレコンバックでの搬入される方は、必ず破損・劣化の確認を必ず確認して下さい。作業前はコンタミ防止の為、コンバイン・乾燥機の清掃を徹底して下さい。
4. 乾燥機の不完全燃焼により、粳に油煙臭が付いてしまい出荷が出来なかった事例も発生しておりますので乾燥機の点検も重ねてお願い致します。
5. 精米受入量 1回フレコンバック等 600kg・コンバイン袋は20袋・玄米紙袋（30kg）は20袋までの搬入とさせていただきます。倉庫に限りがある為、精米が出来上がり次第、御連絡を致しますので早急に引取りをお願い致します。
尚、精米が出来上がらないと次の原料の搬入ができませんのでご了承下さい。
6. コンバイン袋・フレコンバックには必ず名前を記入し、搬入して下さい。
名前の記載がない場合には、こちらで記入させていただきます。
7. 共同施設の為、農協出荷米以外の保管は致しません。

◎ スムーズに業務を進める為にも、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

農産係よりお知らせ

麦乾施設精米業務のお知らせ

9月より土曜日の精米業務を再開します。

また、**令和5年産**の精米受付は**8月30日(金)**が**最終日**です。

問合せ先 生産販売課農産係 TEL：0142-23-2458（麦乾施設）

子どもたちの未来に 食の安心をつなぐ

こく しょう こく さん
国 消 国 産



日本は今、食料の
約**6**割を輸入に
頼っています。



もしも輸入が難しくなって、
必要な食べものが足りなくなつたら…農畜産物は、足りなくなつたからといって、すぐに生産を拡大することはできません。だから、日ごろから「国消国産」を進めることが、とても大事。「国産」をもっと食べましょう。



国産を食べると、いいこといっぱい！



こく しょう こく さん
国 消 国 産

が日本の食の未来をつくります。

ち さん ち しょう
地 産 地 消で、

地域の食と農業を元気に！

地域で生産したものを、地域で消費する。
それが「地産地消」。その
積み重ねが「国消国産」です。



「地産地消」は
新鮮でおいしい。

地域でとれたもの
だから、新鮮で安心
です。そして、どれも
おいしい！



「地産地消」で
地域を元気に。

地域の農業や経済を
応援することになり
地域に活気を生みだ
します。



「地産地消」は環境に優しい。

輸送で出るCO₂の排出を減らせる
「地産地消」。日本中で取り組み、
「国消国産」の大きな力に。



日本でとれた、
おいしくて安全・安心な農畜産物を食べよう！

売り場で国産のものを選ぶ。JA直売所で買う。外食する時も国産の食材を使っているお店を選ぶ。それが、日本の農業を応援し、元気にしていくことにつながります。



耕そう、大地と地域の未来。JAグループ



▶第19回理事会…令和6年7月26日(金)

- 第1号 クミカン供給限度額及び貸越極度額の変更について
- 第2号 JA伊達市特別条件緩和資金措置対象組合員への新規貸付について
- 第3号 金融課窓口及びATMの営業時間の変更について
- 第4号 共済事業の共同実施に関する契約書の再締結について
- 第5号 第1・四半期監事監査回答(案)について
- 第6号 部署名等変更による各規程類及び要領の一括変更について
- 第7号 固定資産取得に係る取得方法の変更について
- 第8号 出資金持分譲渡について

定 年退職されました
令和6年7月31日付



	氏 名	部 署
	佐 野 輝 彦 (平成8年10月入組)	事業推進室 審査役

今後は嘱託職員として事業推進室へ配属となりました。引き続きよろしくお願いいたします。



スマホアプリ『JAコネクト』

JAからの情報配信手段として、スマホやタブレットのアプリに配信する「JAコネクト」を導入いたしましたのでご案内いたします。

※ご利用希望の方は、別紙「JAコネクト利用 申込書」に記入し提出願います。

※お問い合わせ先 審査課 担当 高橋 TEL: 23-2181



iPhone用



google用



未来を変える。 みんなで変える。

国営緊急農地再編整備事業

「伊達地区」 Vol.82

地区調整会議を開催

大平地区、上館山地区、関内西地区の地区調整会議を順次開催しています。

この地区調整会議は、工事予定箇所の耕作者たちが集まって、耕作地の現状や課題点を話し合い、工事に対する要望などの意見交換を行うものです。

各地区の会議では、各耕作者（ほ場）ごとに様々な意見があり、その内容を踏まえて、設計図面の案や概算金額等を提示し、今後数回の会議を経て設計を完了していくことになります。

今後も、順次設計箇所を決定し、工事に向けた準備を進めてまいりますので、受益者の皆様のご協力をお願いします。



◆問い合わせ先

伊達地区国営緊急農地再編整備事業

促進期会事務局

(伊達市経済環境部農地整備課内)

TEL0142-82-6161 (直通)

発行 伊達市農業協同組合(営農指導課編集)

〒052-8666 伊達市末永町74 TEL 0142-23-2181

E-mail kouhou@ja-dateshi.or.jp http://www.ja-dateshi.or.jp



ホームページ



フェイスブック



インスタグラム

